

平成24年7月12日

所属長・会員 各位

茨城県生活科・総合的学習の教育を語る会会長 岡部 千草

日本生活科・総合的学習教育学会茨城支部  
第19回「茨城県生活科・総合的学習の教育を語る会」研修会のご案内

初夏の候、皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。  
さて、この度、当会の研修会を下記のように開催いたします。別紙の趣意書をご覧いただき、身近な先生方をお誘い合わせの上、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

大会テーマ  
広げよう 深めよう 生活科・総合の学び  
—— 子どもの『学び』について問いなおす ——

1 日時 平成24年8月18日(土) 9:00～16:30

2 会場 『茨城大学 茨苑会館』  
〒310-0056 水戸市文京2-1-1  
\* 水戸駅下車 茨交バス茨大行 茨大前下車徒歩5分

3 日程  
【9:00～9:30】受付  
【9:30～9:40】開会行事  
【9:40～10:40】基調講演

演題 『子どもを捉える視野と展望』

講師 早稲田大学教育・総合科学学術院教授 藤井 千春 先生

【10:50～12:10】実践を語り合う会

○ テーマ1 小学校生活科

身近な人々や地域とかかわり、学びを広げ気づきを表現できる子どもの育成  
—— 私の町はっけん 東石川たんけんたい  
～はっぴょう会をしよう～ ——

・話題提供者 ひたちなか市立東石川小学校 野上 純子 先生  
・コメンテーター 白百合女子大学文学部准教授 神永 典郎 先生

○ テーマ2 小学校総合的な学習

「やってみたい」「調べてみたい」が生きる学習づくりと評価の連動

・話題提供者 水戸市立新荘小学校 豊田 かおり 先生  
・コメンテーター 早稲田大学教育・総合科学学術院教授 藤井 千春 先生

【12:10～13:00】 昼食 (各自、自由にお取りください)

【12:50～13:10】 茨城支部 総会

- (1) 23年度事業報告並びに会計決算報告・会計監査
- (2) 24年度事業計画並びに会計予算案
- (3) その他

【13:15～14:30】 講話

演題	『 考える力を育てる生活科の授業づくり 』		
講師	愛知教育大学教授	野田 敦敬	先生

【14:30～15:15】 グループ討議 (講話をお聞きして)

【15:30～16:00】 まとめの講話 (グループ討議を受けて)

【16:00～16:10】 閉会行事

【17:30～19:30】 懇親会

- 懇親会費 5,000円
- 会場 フェリペールサンシャイン
- \* 当日、講師の先生を囲み、懇親会を計画していますので、ぜひご参加ください。

4 研修会参加費 3,000円 (今年度の年会費です)  
県外参加者 2,000円 ・ 学生 1,000円  
※ 校内研修で参加の場合は、事務局までお問い合わせください。

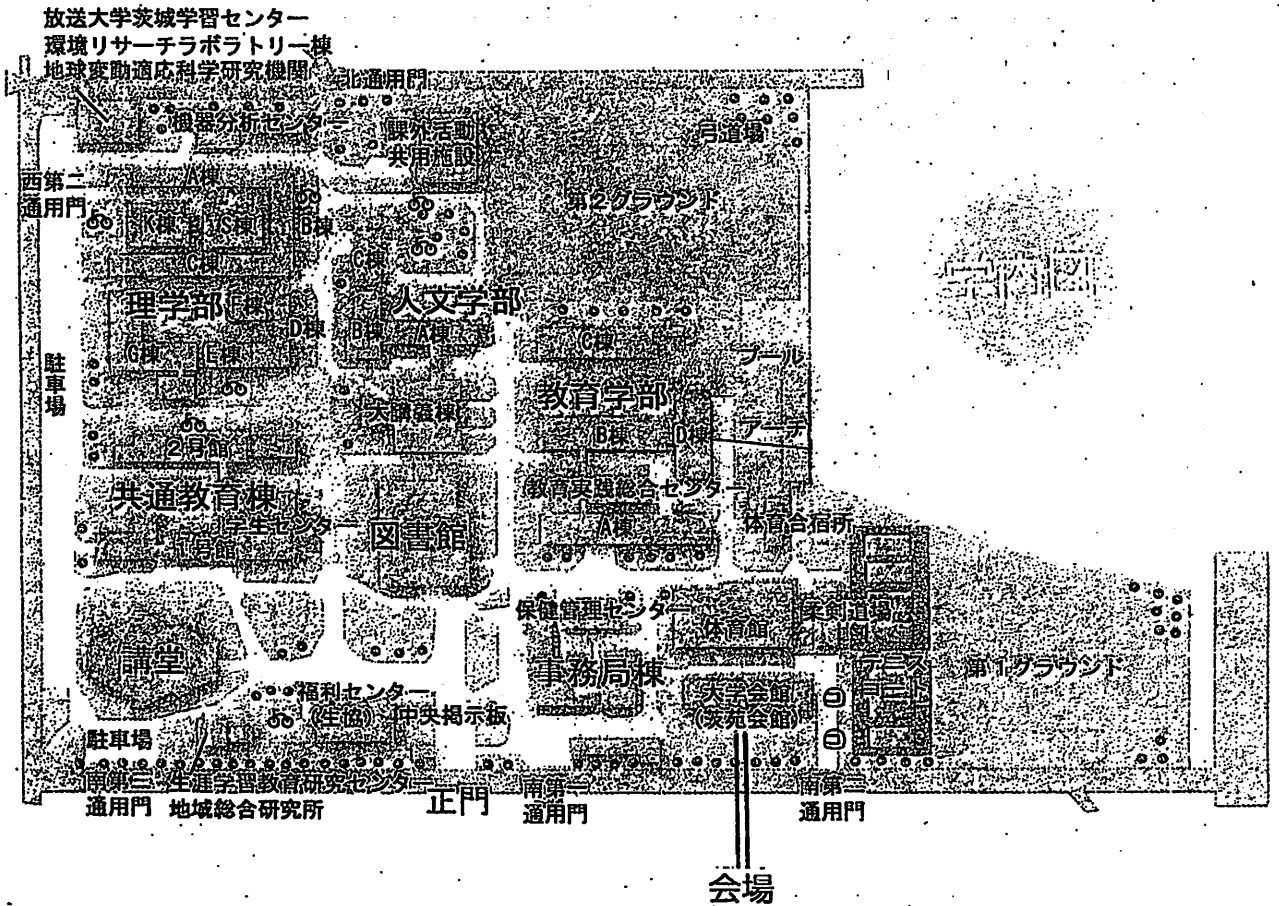
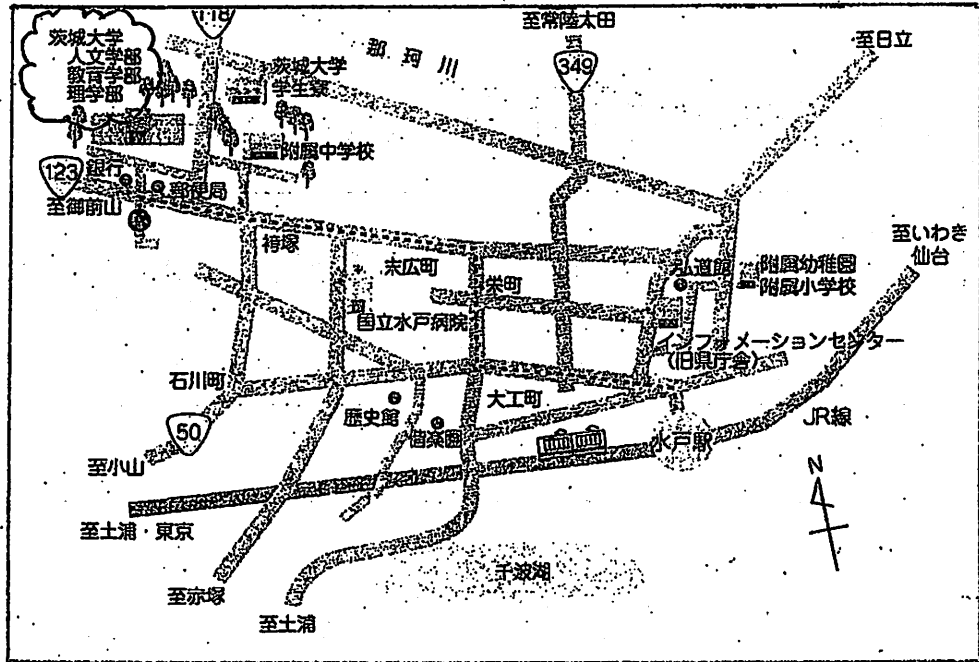
5 申し込み 別紙「申込用紙」にてお願いいたします。

この大会は、どなたでも参加できます。たくさんの先生方のご参加をお待ちしております。  
\* この案内のコピーをとり、お知り合いの先生方に配付してください。

6 研修会への問い合わせ先

〒 311-0105 那珂市菅谷1941-167 大縄 和子 (自宅)  
Tel・Fax 029-298-7252

# 会場案内図



# 日本生活科・総合的学習教育学会茨城支部 茨城県生活科・総合的学習の教育を語る会

## 趣旨と歩み

### 1 もっと子どもの生活科に！（「茨城県生活科教育を語る会」の誕生）

生活科が全面実施となって1年を経過した平成5年の夏に、茨城県の生活科の実践を進める先生方から、「もっと子どもの中に生きる生活科を考えようえよう！」という声があがりました。そこで、県内5ブロックから生活科を積極的に実践していた教員が集まり、『茨城県生活科教育を語る会』設立のための話し合いをもちました。

本会の設立には、茨城県教育研究会生活科教育研究部のお力添えをいただくとともに、日本生活科教育学会（現、日本生活科・総合的学習教育学会）のご支援をいただき、平成6年12月に土浦市で開催した第1回設立総会では、文部省で生活科創設にかかわられた中野重人先生、学会事務局長の谷川彰英先生（筑波大学教授）にご講演いただき、本会が誕生しました。

### 2 『こんな会にしたいな！』の声に（会の特色と活動）

「全国の研究情報を得て、茨城の子どもの姿をとらえ、茨城の生活科の在り方を考え、実践し、共に語り合う会でありたい。」という県内で生活科の実践を進める先生方の声に、願いをかなえる会として、次のような特色をもつ会としました。

- (1) 全国組織である「日本生活科教育学会（現、日本生活科・総合的学習教育学会）の茨城支部として、全国から研究・実践の深い先生方を招き、指導を受け、研究の手がかりを得る。
- (2) 茨城県内の研究者の先生方を常任講師として依頼し、共に研究を深めていく。
- (3) 毎年、研究テーマを設定し、県内5ブロックで実践研究を進め、夏の研究集会や会報の発行をなどを通して、互いの実践を語り合い、研修を深め合う。

### 3 小さな一石の輪が広がる（「茨城県生活科・総合的学習の教育を語る会」）

本会は、夏の研究集会を中心に、年2～3回の研修会に向けて活動を進めてきました。夏の研修会では、毎回、百数十名の先生方が集まって研究を深めています。また、平成12年度より、本部学会が【総合的な学習の時間】を加え、「日本生活科・総合的学習教育学会」となったこととともない、会を『茨城県生活科・総合的学習の教育を語る会』と改称し、生活科に加えて総合的な学習の時間についての研究実践も深めていくことになりました。お陰様で、平成14年6月には、茨城・水戸の地で全国から1,300名を越える先生方の参加を得て、全国大会を開催・運営することができました。そして、小さな一石の輪が広がり、生活科は3回目、総合的な学習の時間は2回目の学習指導要領が発表された平成21年度、これまで本会の牽引役を務めていただいた井戸紀子先生に記念講演をお願いし、岡部千草新会長（茨城大学教育学部附属教育実践総合センター特任教授、前茨城大学教育学部附属小学副校長、元大洗町立南中学校長）のもと新たな歩みをはじめました。

### 4 研究会の顧問及び常任講師の先生方

- 〈顧問〉 宮本 三郎 先生（元下館市立下館小学校長、元常磐大学講師）  
高瀬 一男 先生（茨城大学名誉教授、元茨城女子短期大学副学長）  
阿部 勝子 先生（元日立市立大みか小学校長）  
井戸 紀子 先生（元水戸市立常磐小学校、本会前会長）
- 〈常任講師〉 藤井 千春 先生（早稲田大学教育・総合科学学術院教授）  
杉本 憲子 先生（茨城大学教育学部准教授）

### 5 研修のあしあと（研究集会の基調講演・記念講演の記録）

- 第1回 平成6年12月10日（土） 【県南】土浦 霞ヶ浦グランドパレス ※設立総会  
・「生活科教育研究の方向」 国立教育研究所教科教育研究部長 中野 重人 先生  
筑波大学教授 谷川 彰英 先生
- 第2回 平成7年8月26日（土） 【水戸】水戸 水戸市民会館 ※会則の一部改正  
・「生活科はこんなにおもしろい」 文部省初等中等教育局教科調査官 嶋野 道弘 先生
- 第3回 平成8年8月24日（土） 【県北】日立 日立市教育会館（視聴覚センター）  
・「子どもの動き・その向こうに見えるもの」 筑波大学附属小学校副校長 山口 令司 先生

- 第4回 平成9年8月23日(土) 【県東】行方 県・鹿行生涯学習センター  
・「子どもの豊かな心と自立」 玉川大学講師 倉澤 達雄 先生
- 第5回 平成10年8月22日(土) 【県西】筑西 県・県西生涯学習センター  
・「これからの生活科を考える」 青山学院大学講師 日臺 利夫 先生
- 第6回 平成11年8月21日(土) 【県南】つくば 大穂公民館  
・「新しい生活科と総合的な学習」 筑波大学教授 谷川 彰英 先生  
・「21世紀への学校づくり」 国立教育研究所教育指導研究部長 中野 重人 先生
- 第7回 平成12年8月19日(土) 【水戸】水戸 水戸市民会館 ※会則の一部改正  
・「生活科と総合的な学習の連続を求めて」 国立教育研究所教育指導研究部長 高浦 勝義 先生
- 第8回 平成13年8月25日(土) 【県北】日立 ウェルサンピア日立  
・「改めて実感した体験することの大切さ」 茨城大学助教授 藤井 千春 先生  
・「これが命!生活科・総合的な学習の実践」 愛知教育大学教授 布谷 光俊 先生
- 第9回 平成14年6月22日(土)・23日(日) ※第11回 全国大会として開催  
テーマ「子ども大好き人間 大集合」一語り合おう 子どもの学びのかがやきをー /  
大会記念講演 【全県】水戸 茨城大学・三の丸小・附属幼・小・中・茨城教育会館  
・「生きて働く学力を育てる」 日本体育大学教授 中野 重人 先生  
・「学力は低下しない!」 筑波大学教授 谷川 彰英 先生
- 第10回 平成15年8月23日(土) 【県東】水戸 水戸市民会館 ※会則の一部改正  
・「総合的な学習のカリキュラム」 早稲田大学助教授 藤井 千春 先生  
・「子ども・教師・地域の人たちの「くらしづくり」を柱としてー」  
・「実りある生活科・総合的な学習の時間の実現」 文部科学省視学官 嶋野 道弘 先生  
・「子どもの学力形成と教師の指導力向上を中心にしてー」
- 第11回 平成16年8月21日(土) 【県西】水戸 水戸市民会館  
・「子どもが具体的に見えるということ」 早稲田大学教授 藤井 千春 先生  
・「『子どもと共に学ぶ』を生み出す研究に取り組んで」 神奈川県横浜市立川上北小学校副校長 大内 美智子 先生
- 第12回 平成17年8月20日(土) 【県南】水戸 茨城大学茨苑会館  
・「学力低下論争」から見えてきたこと 早稲田大学教授 藤井 千春 先生  
・「子どもの明日を拓く生活科・総合的な学習の展望」 広島大学大学院教授 片上 宗二 先生
- 第13回 平成18年8月19日(土) 【全県】水戸 水戸市民会館  
・「動きながら学ぶこと」 早稲田大学教授 藤井 千春 先生  
・「これからの生活科・総合の授業を考えるー子どもの学びという視点からー」 神奈川県相模原市立富士見小学校校長 矢野 英明 先生
- 第14回 平成19年8月18日(土) 【全県】水戸 水戸市民会館  
・「教育実践における全体論的なアプローチの必要性」 早稲田大学教授 藤井 千春 先生  
・「学習指導要領の改訂に向けてーこれからの生活科・総合的な学習の時間ー」 文部科学省初等中等教育局教科調査官 田村 学 先生
- 第15回 平成20年8月17日(日) 【全県】水戸 水戸市民会館  
・「協同的学び・コミュニケーション能力・学力」 早稲田大学教授 藤井 千春 先生  
・「言語能力と生活科・総合的な学習ー「学びの根っこ」「学びの芽」ー」 茨城県生活科・総合的な学習の教育を語る会会長 井戸 紀子 先生
- 第16回 平成21年8月8日(土) 【全県】関東地区・水戸 水戸市民会館  
・「生活科・総合的な学習の時間の必要性・重要性ー習得・活用・探究の視点からー」 文部科学省初等中等教育局教科調査官 田村 学 先生  
・「子どもの未来を拓く生活科・総合の学びー教育の精神と形ー」 文教大学大学院教授 嶋野 道弘 先生
- 第17回 平成22年8月21日(土) 【全県】水戸 水戸市民会館  
・「学びのエネルギーを生み出すもの」 早稲田大学教授 藤井 千春 先生  
・「学校を活性化する授業を求めてー立野小学校での取り組みー」 神奈川県横浜市立立野小学校校長 大内 美智子 先生
- 第18回 平成23年8月21日(日) 【全県】水戸 水戸市立浜田小学校コミュニティホール  
・「子どもの生活づくりと生活・総合」 早稲田大学教授 藤井 千春 先生  
・「生活・総合でこそ充実する豊かな言語活動」 早稲田大学教授 小林 宏己 先生
- 第19回 平成24年8月18日(日) 【全県】水戸 茨城大学茨苑会館 **本年度!**  
・基調講演 早稲田大学教育・総合科学学術院教授 藤井 千春 先生  
・語り合う会講話 愛知教育大学教授 野田 敦敏 先生

※各回日時の中の地区名は、【担当ブロック】と会場で、講師の所属は当時のものです。

**第19回 日本生活科・総合的学習教育学会茨城支部  
「生活科・総合的学習の教育を語る会」研修会申込方法**

下記の申込用紙に必要事項を記入し、ファックスまたは郵送で申込先までお送りください。なお、締切は、8月11日(土)です。

- \* 電話での申込はご遠慮ください。
- \* 期日を過ぎても、事前に申し込みをお願いいたします。

**【研修会申込先】**

〒 311-0105      那珂市菅谷1941-167  
大縄 和子

FAX      029-298-7252

**第 19 回 研 修 会 申 込 用 紙**

学 校 名 (勤務先)					
住 所 (勤務先)					
電 話 番 号 (勤務先)					
参 加 者 名	基調講演	実践を語り合う会		講 話	懇親会
		1	2		

\* 記入上の注意      参加希望欄に○印を付けてください。